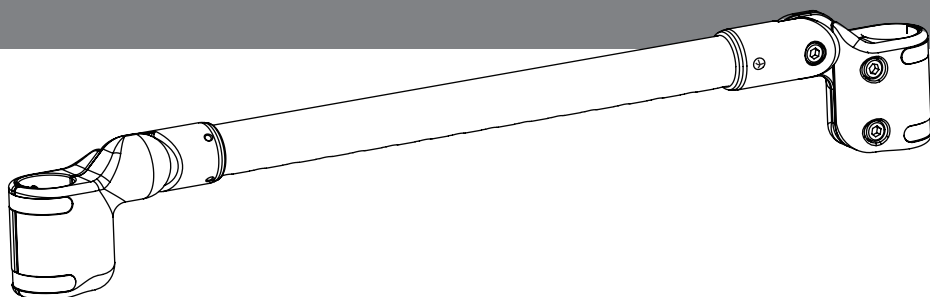


取扱説明書

- この度は「わたレールNH」をお買い求めいただき、ありがとうございます。
ご使用前にはこの取扱説明書をよく読んで、正しく安全にご使用ください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

わたレールNH

BZW-600NH/900NH/1200NH/1600NH

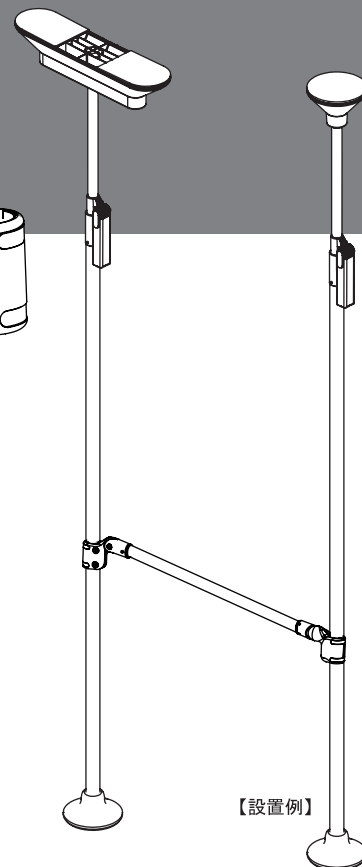


納入業者様へ

取付けは、納入業者様が行ってください。
P.12『保証規定(保証書)』に納入業者様名、ご購入日を
記入する箇所がありますので、必ずご記入ください。
取付け後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

お客様へ

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守って
ください。不適切な使用により事故が発生した場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承
ください。



もくじ

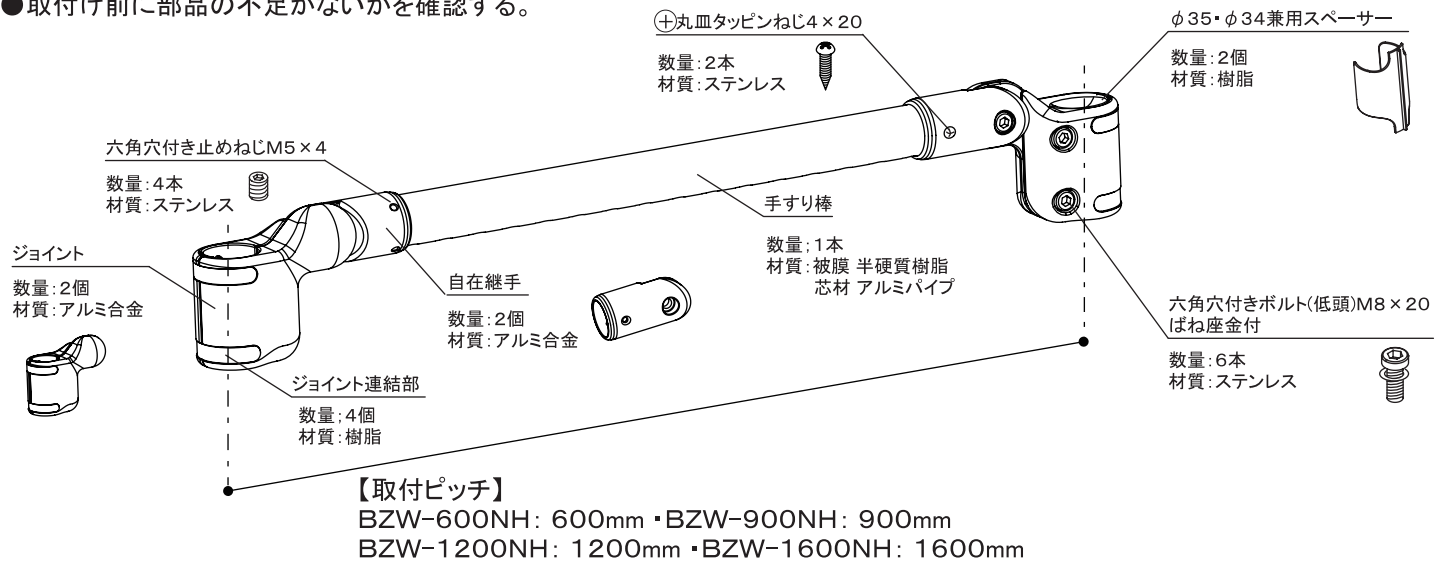
各部の名称	2
安全上のご注意	2-3
使用上のご注意	3
取付方法	
・取付前の準備	4-5
・たよレールhigh(I型/R型)とたよレールhigh(I型/R型)を 連結する場合	5-7
・たよレールhigh(I型/R型)とたよレールhigh(I型/R型)を 除くを連結する場合	7
・たよレールhigh(屋外用)とたよレールhigh(屋外用)を 連結する場合	7
・たよレールhigh(I型/R型)とたよレールdanを 連結する場合	8
・たよレールhigh(I型/R型)とφ35縦手すりまたは φ32縦手すりを連結する場合	8
・たよレールhigh(I型/R型)とφ35横手すりまたは φ32横手すりを連結する場合	8-9
・たよレールhigh(I型/R型)とたよレールを連結する場合	9
・わたレールNHを2連結以上する場合	10
・わたレールNHを2段手すりとして使用する場合	10
わたレール1600NHの手すり棒を切断する場合	10-11
お手入れ方法	11
点検	11
保管方法	12
廃棄方法	12
保証規定(保証書)	12
基本仕様	12

マークの種類について

- ⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容
- ⚠ 注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容
- 🚫 禁止行為
- ❗ 必ず行う

各部の名称

●取付け前に部品の不足がないかを確認する。



安全上のご注意

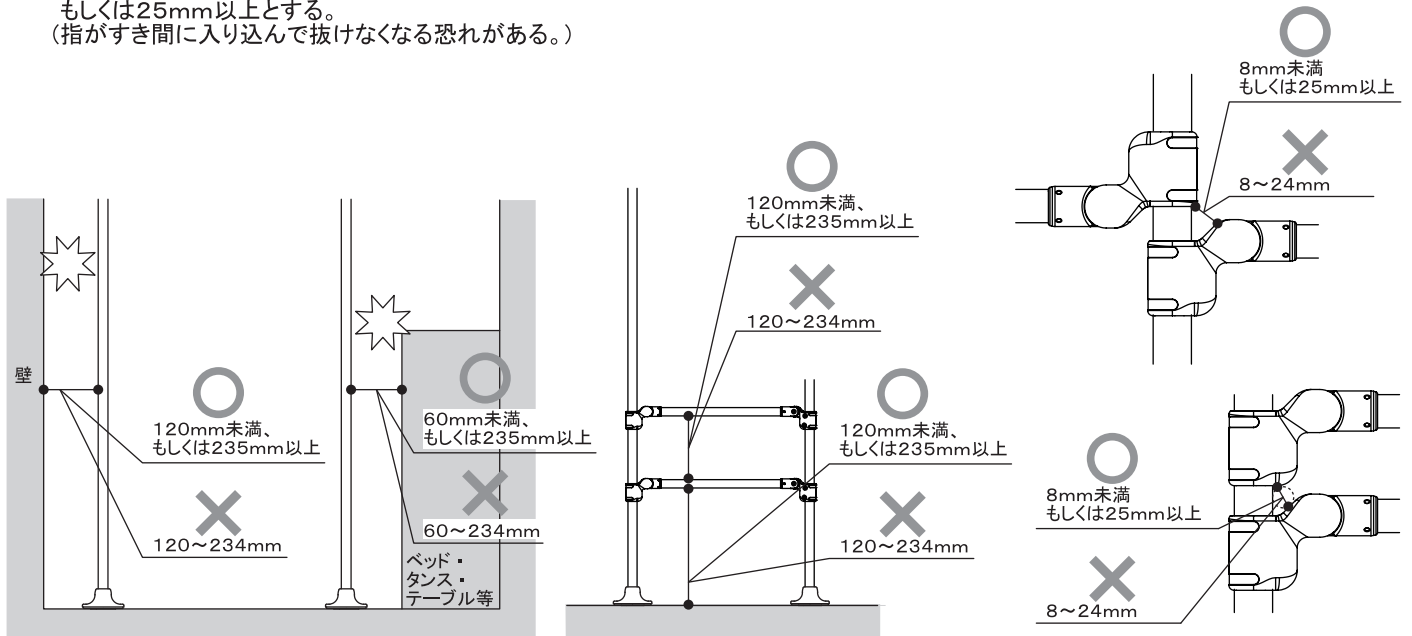
●設置(取付け)前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置(取付け)してください。



警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容

設置(取付け)について

- ⊘ ●わたレールNHは、絶対に指定製品以外や、他社製品に取付けない。
- ❗ ●ベッドやダンス・テーブル等上部にすき間が発生する物の横で設置する場合は本体とのすき間は60mm未満、もしくは235mm以上とする。
(頭部がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- 壁際で設置する場合は本体とのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- わたレールNHの手すりと床面とのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- わたレールNHを2段手すりとして使用する場合は手すりとのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)
- わたレールNHを2連結以上または2段手すりとして使用する場合はジョイントとジョイントのすき間は8mm未満、もしくは25mm以上とする。
(指がすき間に入り込んで抜けなくなる恐れがある。)



安全上のご注意



注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容

設置(取付け)について

- ⊘ ●浴室には設置(取付け)しない。
- ヒーター(暖房機)等の火器設備の前で設置(取付け)しない。
- ねじ等必要な部品を省かない。
- 分解・改造・加工は絶対にしない。
- わたレール600NH・900NH・1200NHの手すり棒は切断しない(取付けできない。)
- 海外で使用しない。※本製品は日本国内専用
- ❗ ●組立、設置(取付け)、取りはずし、移動は必ず納入業者様で行う。
- 設置(取付け)後、ガタツキ、ねじの緩み、締め忘れがないことを確認する。
- 使用される方の動線を十分に検討して設置する。
- 手すりの高さや位置を使用される方の身体状態に合わせて設置する。
- わたレールNHを連結した状態でたよレールシリーズを移動させない。移動する際はわたレールNHを必ずはずす。また他の人がわたレールNHを使用していないことを必ず確認する。

使用上のご注意

- 使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。



警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容

使用について

- ⊘ ●予測できない行動をする可能性がある方や自力で危険な状態から回避できない方には使用しない。
- ❗ ●使用に際しては、使用される方の身体の状態により介助者が付き添うなど、安全には十分に配慮をする。
- 介助者が必要な場合は必ず付き添う。
- 介助者が使用される方の状態(安全に使用できる状態にあるか)を確認する。
※使用される方の健康状態や体調が変化した場合は、医師や介護福祉士などの専門員に相談してください。
※ご使用の際は、介助者が付き添って使用されることをお勧めします。



注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容

使用について

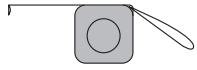
- ⊘ ●わたレールNHは、動作補助具以外の用途で使用しない。
- 足場にしたり、はしごととして使用しない。
- 子どもの遊具として使用しない。
- 手すりにぶら下がったり、乗ったりしない。
- 強い力で押したり引いたり、強い衝撃を与えない。
- 手や足または製品が濡れている状態で使用しない。(転倒・サビの発生の原因となる。)
- 2人以上で同時に使用しない。
- 火気を近づけない。

取付方法

取付前の準備

● 施工に必要な工具類

コンベックス



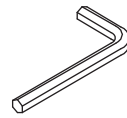
プラスドライバー



六角棒スパナ
呼び2.5mm

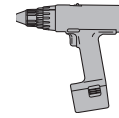


六角棒スパナ
呼び5mm



【わたレール1600NH 手すり棒切断に使用】

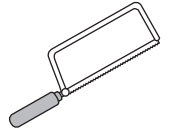
電動ドライバー



ドリルビット
(φ3.7)



金ノコ

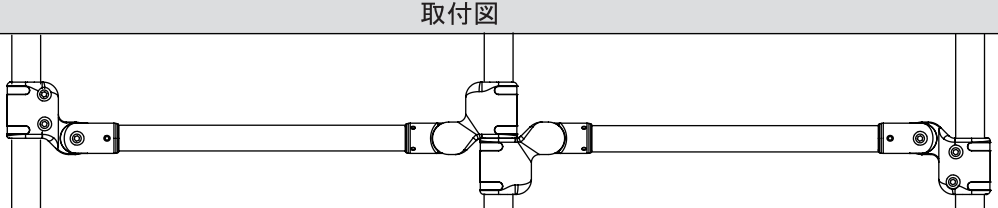


● 手すりの組合せによる必要な部材

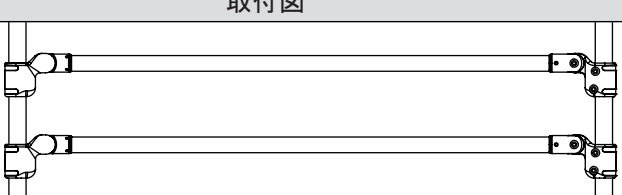
手すり1	手すり2	連結手すり/スペーサー	ページ
【たよレール high】 I型/R型 BZH-10	【たよレール high】 I型/R型 	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・ 1600NH (手すり1・2) φ35・φ34兼用スペーサー(付属品) 2個	P. 5
	【たよレール high】 (I型/R型除く) 支柱部 手すり部 	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・1600NH (手すり1) φ35・φ34兼用スペーサー(付属品) 1個 (手すり2) 支柱部 φ32用スペーサーBZW-WM5(別売) 1個 手すり部 わたレールNジョイント BZW-WM6(別売) 1個	P. 7
	【たよレール dan】 	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・ 1600NH (手すり1・2) φ35・φ34兼用スペーサー(付属品) 2個	P. 8
	既設φ35手すり (縦手すり) (横手すり) 	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・ 1600NH (手すり1・2) φ35・φ34兼用スペーサー(付属品) 2個	縦手すり P. 8 横手すり P. 8
	既設φ32手すり (縦手すり) (横手すり) 	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・1600NH (手すり1) φ35・φ34兼用スペーサー(付属品) 1個 (手すり2) φ32用スペーサーBZW-WM5(別売) 1個	縦手すり P. 8 横手すり P. 8
	【たよレール】 	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・ 1600NH (手すり1) φ35・φ34兼用スペーサー(付属品) 1個 (手すり2) わたレールNジョイント BZW-WM6(別売)	P. 9
【たよレール high】 屋外用 BZH-101-A	【たよレール high】 屋外用 BZH-101-A	【わたレールNH】 BZW-600NH・900NH・1200NH・ 1600NH (手すり1・2) φ32用スペーサーBZW-WM5(別売) 2個	P. 7

取付方法

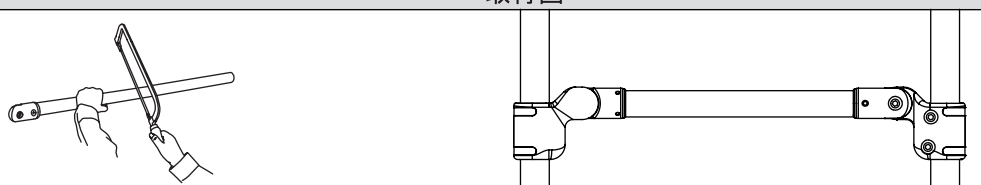
●2連結以上する場合

取付図	ページ
	P. 10

●2段手すりとして使用する場合

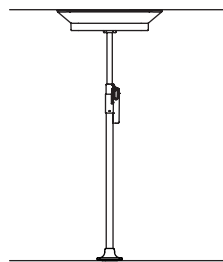
取付図	ページ
	P. 10

●手すり棒を切断してお好みの長さで使用する場合 (BZW-1600NHのみ切断可能)

取付図	ページ
	P. 10

たよレールhigh(I型/R型)とたよレールhigh(I型/R型)を連結する場合

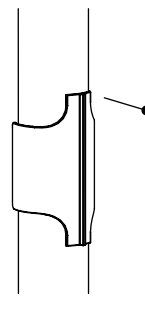
1. たよレール high(I型/R型)を設置する。



設置方法はたよレール high(I型/R型)の取扱説明書を確認する。

2. わたレールNHを取付ける。

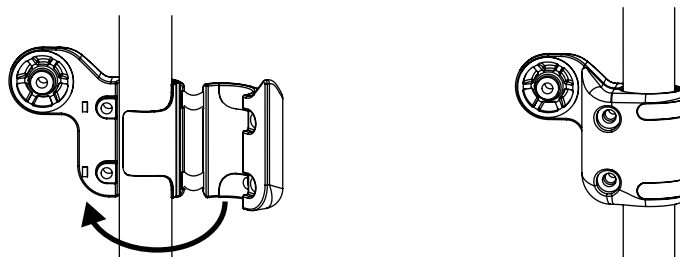
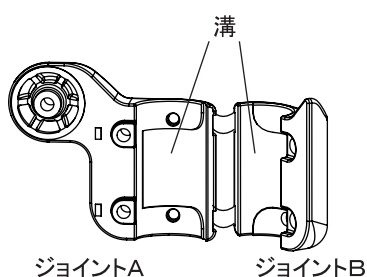
- 1) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサーを「手すり高さ-18mm」の位置に取付ける。



$\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサー取付け位置 = わたレールNH手すり高さ-18mm

! わたレールNHの手すりと床面とのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)

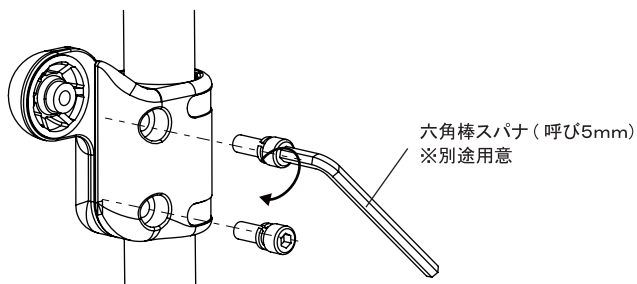
- 2) $\phi 35 \cdot \phi 34$ 兼用スペーサーにジョイントA(内側)の溝をはめ込み、同様にジョイントBで挟み込む。



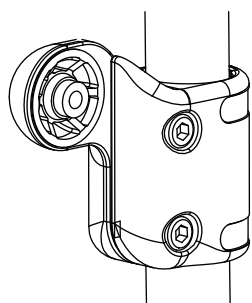
挟み込む位置とデンプルの位置によっては挟み込みが固い場合がある。

取付方法

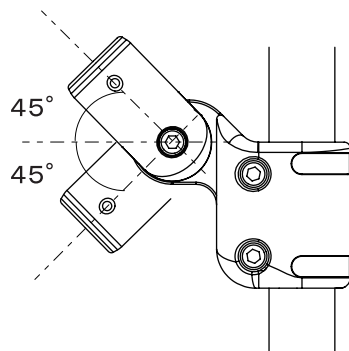
3) ジョイントA・ジョイントBを六角穴付きボルト(2か所)で仮固定する。



3. 反対側のたよレール high(I型/R型)にわたレールNHを六角穴付きボルト(2か所)で仮固定する。



取付け方法は上記「2. わたレールNHを取付ける。」を確認する。

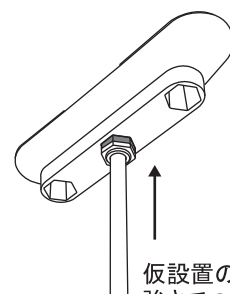


わたレールNHの手すり角度は上下45度まで取付け可能。

4. 使用するわたレールNHのピッチでたよレール high(I型/R型)を床・天井からはずれない程度の強さで仮設置する。

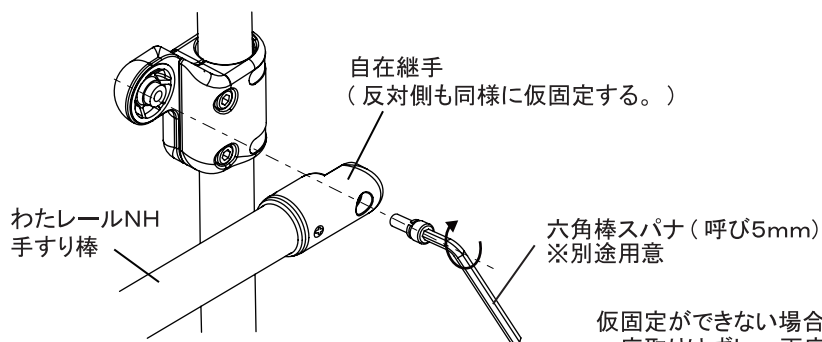
	たよレール high 手すりピッチ(単位: mm)
BZW-600NH	600
BZW-900NH	900
BZW-1200NH	1200
BZW-1600NH	1600

わたレールNH手すりに角度をつける場合:
ピッチは表と異なるので実寸にてピッチを出す。



設置方法はたよレール high(I型/R型)の取扱説明書を確認する。

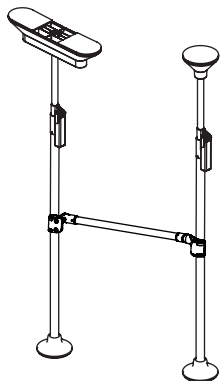
5. わたレールNH手すり棒両端の自在継手を六角穴付きボルトで仮固定する。



仮固定ができない場合は仮設置しているたよレール high(I型/R型)を一度取りはずし、再度仮設置する。

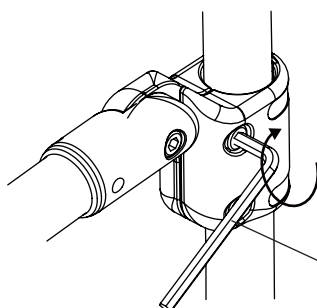
取付方法

6. 仮設置したたよレール high(I 型 /R型) をしっかりと設置する。



設置方法はたよレール high(I 型 /R型) の取扱説明書を確認する。




7. 仮固定しているわたレールNHの六角穴付きボルトをしっかりと締付ける(合計6か所)。

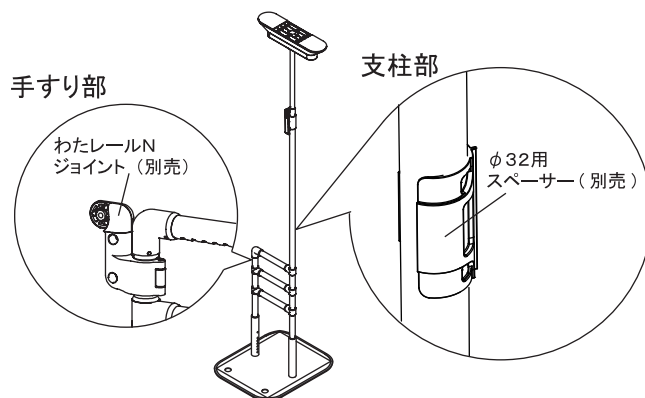


六角棒スパナ(呼び5mm)
※別途用意

たよレールhigh(I 型/R型)とたよレールhigh(I 型/R型を除く)を連結する場合

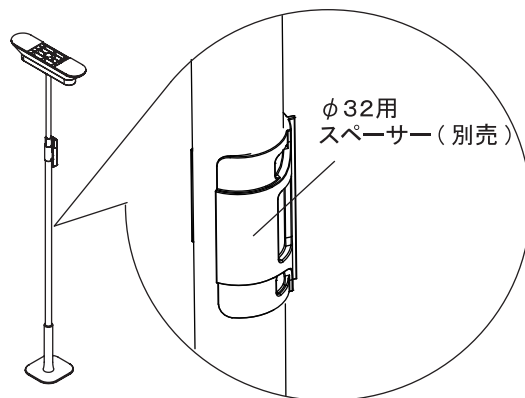
取付方法はP. 5「たよレール high(I 型 /R型) とたよレール high(I 型 /R型) を連結する場合」と同様。たよレール high(I 型 /R型を除く) 側支柱部のスペーサーはφ32用スペーサーを使用。手すり部はわたレールNジョイントを使用。

	使用するスペーサーまたはジョイント
たよレール high(I 型 /R型)	 φ35・φ34兼用 スペーサー
たよレール high (I 型 /R型を除く) 支柱部	 φ32用 スペーサー(別売)
たよレール high (I 型 /R型を除く) 手すり部	 わたレールN ジョイント(別売)



たよレールhigh(屋外用)とたよレールhigh(屋外用)を連結する場合

取付方法はP. 5「たよレール high(I 型 /R型) とたよレール high(I 型 /R型) を連結する場合」と同様。スペーサーはφ32用スペーサーを使用。

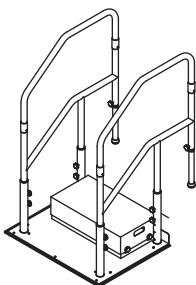


取付方法

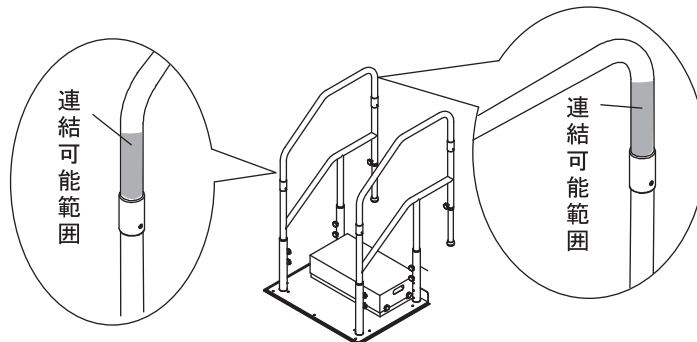
たよレールhigh(I 型/R型)とたよレールdanを連結する場合

1. たよレール dan を設置する。

設置方法は各たよレール dan の取扱説明書を確認する。




2. 以降の取付け方法はP. 5「たよレール high(I 型 /R型)たよレール high(I 型 /R型)を連結する場合」の「2. わたレールNHを取付ける。」へ。



たよレールhigh(I 型/R型)と既設のφ35縦手すりまたはφ32縦手すりを連結する場合

1. 既設の縦手すりにわたレールNHを取付ける。



	使用するスペーサー
縦手すりφ35	 φ35・φ34兼用 スペーサー
縦手すりφ32	 φ32用 スペーサー(別売)

取付方法はP. 4「2. わたレールNHを取付ける。」を確認する。

2. 以降の取付け方法はP. 6「たよレール high(I 型 /R型)とたよレール high(I 型 /R型)を連結する場合」の「3. 反対側のたよレール high(I 型 /R型)にわたレールNHを取付ける。」へ。

たよレールhigh(I 型/R型)と既設のφ35横手すりまたはφ32横手すりを連結する場合

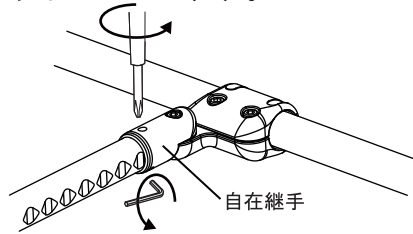
1. 既設の横手すりにわたレールNHを取付ける。

	使用するスペーサー
横手すりφ35	 φ35・φ34兼用 スペーサー
横手すりφ32	 φ32用 スペーサー(別売)

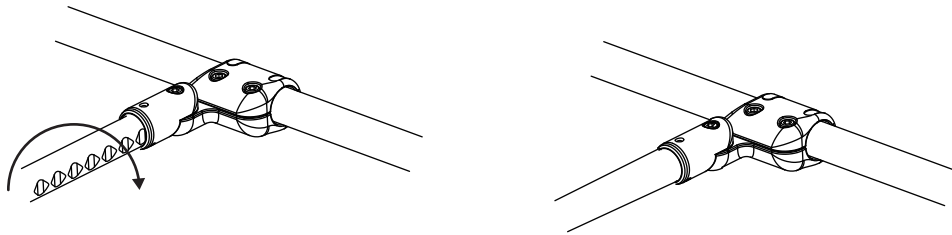
取付方法はP. 5「2. わたレールNHを取付ける。」を確認する。

取付方法

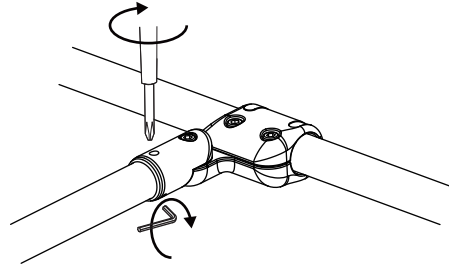
2. わたれールNH手すり棒の一方の自在継手の六角穴付き止めねじと丸皿タッピンねじをそれぞれ六角棒スパナ（呼び2.5mm※別途用意）、プラスドライバーではずす。



3. デンプルの向きが下側になるように手すり棒を90度回転させる。



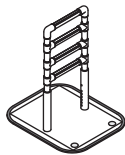
4. 取りはずした六角穴付き止めねじ、丸皿タッピンねじでしっかり締付ける。



5. 以降の取付方法はP. 6「たよれール high(I 型 /R型)とたよれール high(I 型 /R型)を連結する場合」の「3. 反対側のたよれール high(I 型 /R型)にわたれールNHを取付ける。」へ。

たよれールhigh(I型/R型)とたよれールを連結する場合

1. たよれールを設置する。

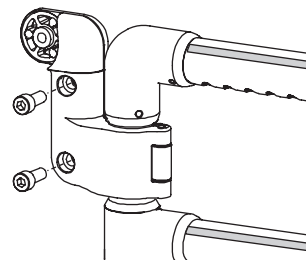
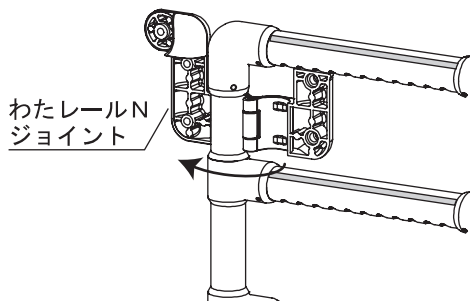


設置方法は各たよれールの取扱説明書を確認する。

2. たよれールにわたれールNジョイント（別売）を取付ける。

1) たよれールにわたれールNジョイントを挟み込む。

2) 六角穴付きボルトでジョイントを仮固定する。

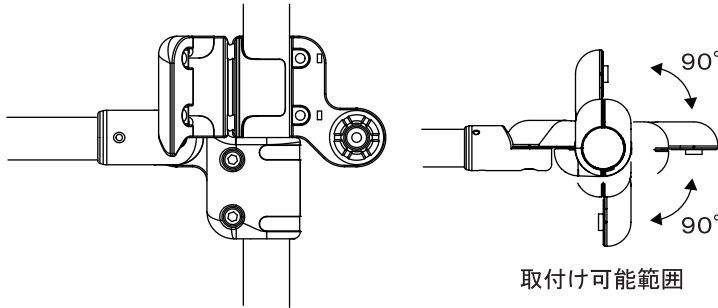


3. 以降の取付方法はP. 6「たよれール high(I 型 /R型)とたよれール high(I 型 /R型)を連結する場合」の「3. 反対側のたよれール high(I 型 /R型)にわたれールNHを取付ける。」へ。

取付方法

わたレールNHを2連結以上する場合

1. わたレールNHを取付けた手すりにφ35・φ34兼用スペーサーを取付けた後、逆向きにしたジョイントを取付ける。

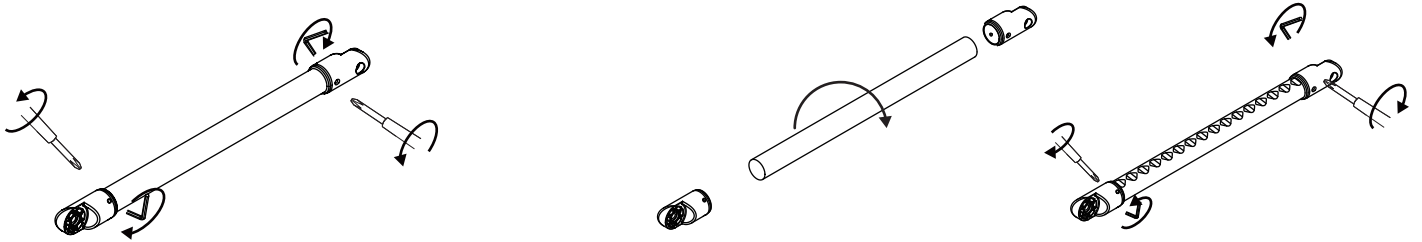


ジョイントの取付け方法はP. 5「2. わたレールNHを取付ける。」2)、3)へ。

- ❗ わたレールNHを2連結以上する場合はジョイントとジョインとのすき間は8mm以下、もしくは 25mm以上とする。
(指がすき間に入り込んで抜けなくなる恐れがある。)

2. わたレールNH手すりのディンプル方向を変える。

- 1) 手すり棒両端の自在継手の六角穴付き止めねじと丸皿タッピンねじをそれぞれ六角棒スパナ（呼び2.5mm※別途用意）、プラスドライバーではずし、手すり棒から自在継手を取りはずす。
- 2) 手すり棒を180度回転させ自在継手を差込み、各ねじでしっかりと締付ける。



3. 以降の取付方法はP. 6「たよレール high(I/R型)とたよレール high(I/R型)を連結する場合」の「3. 反対側のたよレール high(I/R型)にわたレールNHを取付ける。」へ。

わたレールNHを2段手すりとして使用する場合

1. わたレールNHを取付けた手すりにφ35・φ34兼用スペーサーを取付けた後、ジョイントを取付ける(2か所)。

ジョイントの取付け方法はP. 5「2. わたレールNHを取付ける。」2)、3)へ。

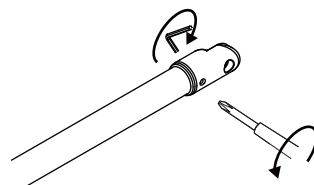


2. わたレールNH手すり棒両端の自在継手を六角穴付きボルトでジョイントに固定する。

- ❗ わたレールNHを2段手すりとして使用する場合はジョイントとジョインとのすき間は8mm未満、もしくは 25mm以上とする。
(指がすき間に入り込んで抜けなくなる恐れがある。)
- ❗ わたレールNHを2段手すりとして使用する場合は手すりとのすき間は120mm未満、もしくは235mm以上とする。
(体がすき間に入り込んで動けなくなる恐れがある。)

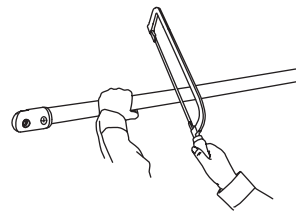
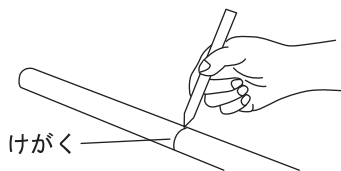
わたレール1600NHの手すり棒を切断する場合

1. 片方の自在継手の六角穴付き止めねじと丸皿タッピンねじをそれぞれ六角棒スパナ（呼び2.5mm※別途用意）とプラスドライバーではずし、手すり棒から自在継手を取りはずす。



取付方法

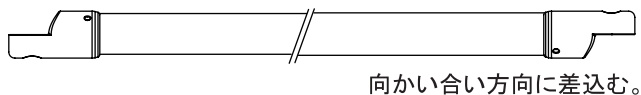
2. 手すり棒の必要な長さを決め、手すりにけがく。 3. 手すり棒を金ノコで切断する。



4. 自在継手を手すりに差込み、皿穴の位置に印をつける。

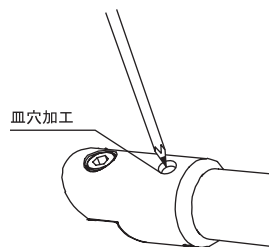
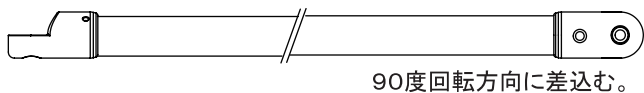
<たよレール high シリーズ、たよレールシリーズ、dan シリーズ、既設縦手すりの場合>

自在継手の向き→向かい合い方向

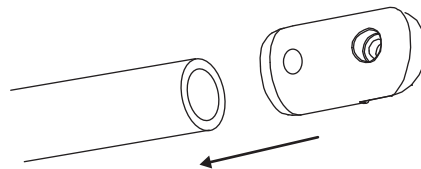
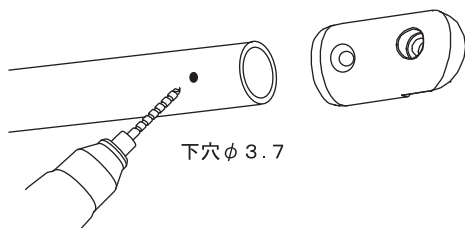


<既設横手すりの場合>

自在継手の向き→90度回転方向



5. 自在継手を取りはずし、印の位置にφ3.7の下穴をあける。 6. 自在継手を差込み、各ねじで締付ける。



- ⊘ ・わたレール600NH・900NH・1200NHの手すり棒は切断しない。

お手入れ方法

から拭きでのお手入れ

1. やわらかい布でから拭きする。

中性洗剤でのお手入れ

1. 中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭きとる。
2. 洗剤が残らないように水拭きする。
3. 最後に柔らかい布で水気を完全に拭きとる。

塩素系洗剤でのお手入れ

※市販の漂白剤(塩素濃度約5%)の場合

1. 塩素系洗剤を濃度0.02%^{注1)}(500mlのペットボトル1本の水に2ml、ペットボトルのキャップ半杯)以下で希釈する。

注1)厚生労働省「社会福祉施設、介護老人保健施設におけるノロウイルスによる感染性胃腸炎の発生・まん延防止策の一層の徹底について」における消毒液の基準に準じる

2. 柔らかい布に含ませた後、固く絞り、洗剤が1か所に溜まらないように注意しながら手早く拭く。

- ⊘ ・酸性、アルカリ性洗剤やシンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しない。(変形変色の原因となる。)
・クレンザー、磨き粉、ナイロンたわし等は使用しない。(傷の原因となる。)
・浸け置き洗いはしない。(変形変色の原因となる。)

点検

- 定期的に点検を行い、ガタつき、ねじの緩み、締め忘れや破損、その他異常がないか確認する。

- ❗ 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、納入業者様へご相談ください。

保管方法

- 直射日光が当たらない、乾燥した常温の室内で保管する。変質・変色の原因となる。
- 高温多湿の場所で保管しない。サビやカビの発生および変形やジョイント部がはずれる原因となる。

廃棄方法

- 廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

保証規定(保証書)

- 保証期間:お買い上げ日より1年

この保証規定は、故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後1年以内であれば、無償修理または交換をお約束するものです。

ただし下記の場合は、保証期間内においても有償修理となります。

- (1)本書記載以外の使用や禁止行為などに起因するもの。
- (2)火災、地震、水害などの天災地変ならびに事故等外部要因に起因するもの。
- (3)お買い上げ後の落下、輸送による損傷。
- (4)使用による外観や本体外部の消耗および傷。
- (5)リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を超える場合など。
- (6)日本国外での使用。
- (7)当社もしくは当社の指定した修理事業者など以外による修理など。
- (8)本書の提示のない場合。
- (9)組立不備による損傷および不具合。
- (10)納入業者名、ご購入日を明記されていない場合。

納入業者名：

ご購入日： 年 月 日

基本仕様

品名:わたレールNH

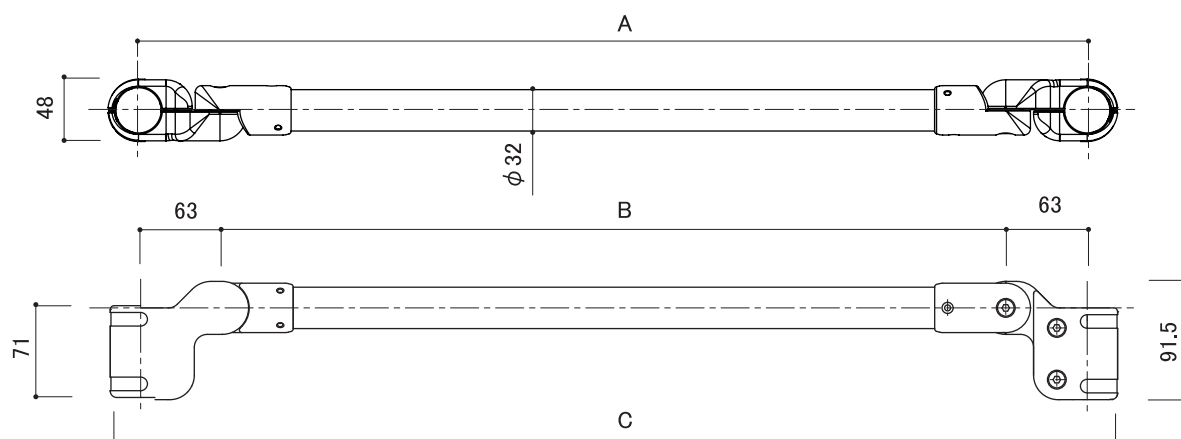
性能:抗菌仕様(手すり部)

材質:ジョイント/アルミ合金
手すり/(被膜)半硬質樹脂、(芯材)アルミパイプ

原産国:日本

寸法:図参照

※商品改良の為、仕様・デザインなど
断りなく変更することがありますのでご了承ください。



(単位: mm)

	A 寸法	B 寸法	C 寸法
BZW-600NH	600	474	647
BZW-900NH	900	774	947
BZW-1200NH	1200	1074	1247
BZW-1600NH	1600	1474	1647

 **マツ六株式会社**

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL: 06-6774-2255 FAX: 06-6774-2248
<https://www.mazroc.co.jp/>